

○ HP用Q&A

1 基本的な学校生活について

Q1 登校時間は何時ですか。

平常授業の日は8時25分から朝学習が始まりますので、その時間に間に合うよう登校します。  
授業開始は8時40分からで、45分7時間授業が基本になります。

Q2 最終下校時刻は何時ですか。

部活動に所属していない生徒の下校時間は16時55分です。  
部活動に所属している生徒は、延長届を提出した場合、19時に最終下校となっています。

Q3 学食や購買はありますか。

両方ともありません。お弁当の補食程度ですが、校内の自動販売機でおにぎりやパンを販売しています。飲み物の自動販売機もあります。登校時にコンビニでお弁当を買ってくる生徒もいます。

Q4 自転車での登校と電車での登校はどちらが多いですか。

自転車での通学は入学年次によって若干異なりますが、平均で1年次から3年次ともにそれぞれ100名程度が登録しています。

Q5 どのあたりからの入学生が多いですか。

都内のいろいろな地域から入学してきます。  
京王線や小田急線を利用する生徒や自転車で通える範囲の生徒が比較的多いようです。

Q6 チャイムが鳴らないと聞きましたが。

はい、本校はノーチャイム制となっています。生徒は自分自身で時間を管理し行動しています。  
チャイムが鳴らなくても、特に混乱はありません。  
ただし、定期考査の時だけは受験時間の公平性を保つため、唯一チャイムが鳴ります。

## 2 学習について

Q7 単位制について教えてください。

学年・進級という概念がなく、卒業に必要な単位数や必修科目が定められている制度です。

3年間で必要な単位を修得すると卒業になります。学年制の高校と違い、学年ごとに修得が必要な単位数の定めがないため、留年もありません。

芦花高校は、ホームルーム（学級）を中心に活動し、学年制のよさも取り入れています。また、大学進学に必要な科目をはじめ、「第二外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・ハンゲル）」「保育基礎」「弓道」「声楽アンサンブル」など多彩な科目を設置し、教養を高めることができます。学年制の高校に比べ、先生の人数、教室・講義室の数、少人数展開授業が多いことも単位制のメリットです。

Q8 土曜日授業は行っていますか。

本校は45分7時間授業を行い、週当たりの授業時間数を確保していますので、土曜授業は行っていません。

Q9 習熟度別・少人数授業はどのようにクラスを分けますか。

習熟度別→年度当初に入学選抜での得点や前年度の成績等で決めますが、定期考査の得点で、年度途中にクラス替えを行います。

少人数 →出席番号の前半・後半で分けます。

Q10 定期考査は何回で、いつありますか。

通常は5回です。5月・7月・10月・12月・3月に行っています。

Q11 朝学習の内容は何ですか。

1年次生、2年次生ともに、国語・数学・英語の各担当教科から提示される課題に沿っておよそ10分間の学習を行っています。この積み重ねが、学力を大きく伸ばします。

Q12 小テストの頻度はどれくらいですか。

教科によって異なりますが、学力を定着させるために毎週行うこともあります。

Q13 予習と復習はどちらを重点的に行えばよいですか。

どちらも大事です。教科によって異なりますので入学してから、教科担当の先生の指示を聞いて取り組んでください。

Q14 夏休みに夏季講習はありますか。

1・2年次生を対象として、4日間の夏季集中型学力向上講習（国数英）（勉強合宿校内版）があります。それ以外にも補習や発展的な学習を目的とした講座も用意しています。  
3年次生対象の夏季講習は大学受験のための講座です。今年度は、全年次合わせて55を超える講座が開講されました。

Q15 選択科目の履修指導はどのようにされていますか。進路変更の場合、どう指導しますか。

例年、7月に次年度の選択科目履修説明会があり、9月に担任の先生との面談や教科担当の先生への相談会を行います。  
また、必要に応じて三者面談も実施します。10月に履修申請予備調査、その後、必要に応じて個別指導を行い、11月に本調査となります。  
登録した科目を年度途中で変更することはできません。2年次から3年次への履修登録で進路希望の方向性を検討することはできますが、基本的には1年次の進路相談で、進路希望の方向性を決定するよう指導しています。

Q16 必履修科目とは何ですか。

設定された科目群の中から必ず選択し受講しなければならない科目で、学習指導要領に定められています。

### 3 生活指導関係

Q17 リボンやネクタイの色は選べますか。

リボンは指定服の日（式典や定期考査）は赤のみ、それ以外の日は赤か青を選んで着用できます。  
ネクタイは1種類（紺）です。（女子はスラックスを選択した際に、ネクタイ（紺）を着用します。）

Q18 靴は何を履いてもよいですか。

ローファー、スニーカーのどちらでも構いませんが、サンダルは禁止です。

Q19 自転車通学は許可してもらえますか。

学校所定の届出を提出すること、損害賠償保険に加入することを条件に許可しています。  
また、ヘルメット着用は努力義務です。

Q20 行事はどんなものがありますか。

体育祭(6月)、文化祭(9月)、合唱祭(3月)の3大行事があります。  
そのほかに遠足(1～3年次)、防災訓練(1年次)、TGG東京都英語村体験(1年次)、  
修学旅行(2年次)があります。  
模擬試験は、1・3年次生は年5回、2年次生は年6回行っています。  
進路関係では、職業インタビュー(1年次)、大学別説明会(3年次)、大学出張講義(1・2年次)、  
外部講師による進路ガイダンス(3年次)、進路指導会(全年次)などがあります。

Q21 修学旅行先はどこですか。

昨年度・今年度は広島・近畿方面です。

Q22 部活動はみんな入っていますか。

部活動加入率は80%を超えています。

Q23 部活動の兼部は認められていますか。

部活動によっては可能ですが、運動部を兼部することは難しいと思います。

## 4 その他

Q24 大学の指定校推薦について、どのような学校がありますか。

成蹊大学、専修大学、武蔵大学など多くの大学から指定校推薦枠をいただいています。詳しくは学  
校案内(パンフレット)を御覧ください。一般推薦の制度もあります。  
また、本校では推薦だけでなく、一般受験で合格できる力を身に付ける学習指導をしています。

Q25 指定校推薦を受ける人はどのようにして決めるのですか。

推薦希望に応じて、学習成績等に基づき校内選考を行い決定します。

Q26 大学受験において、一般入試と推薦入試を受ける割合はどちらの方が多いですか。

令和5年3月の卒業生では、4年制大学・短期大学進学者のうち、一般受験が67%、学校推薦型  
選抜利用が22%、総合型選抜利用が11%です。

Q27 自習室は3年次生以外でも使えますか。

1・2年次生も使用可能です。芦花高校では自習室の他に講義室、ラウンジや廊下に自学自習スペースがあり、多くの生徒が利用しています。

Q28 なぜ芦花高校は女子生徒の割合が高いのですか。

本校は男女別の定員がありません。そのため総合成績の高い順に合格者を決定していきます。一般に、芦花高校のように男女合同定員制の学校は、女子の割合が高くなる傾向にあります。

Q29 生徒の雰囲気はどうですか。

真面目で心の優しい生徒たちです。明るいタイプの生徒、おとなしいタイプの生徒が、互いに仲よく、落ち着いた学習環境、生活環境の中で充実した高校生活を送っています。

Q30 ICTタブレットは配布されますか。

義務教育ではなくなるので、生徒全員が一人1台端末を購入します。機種などは学校単位で同一の仕様の端末になります。また、購入に関しては、さまざまな助成や補助が受けられます。校内にはWi-Fi環境が整備されています。

Q31 オンライン授業の際に自宅のインターネット環境は必要ですか。

一人1台の端末を購入しますので、ご家庭でも通信環境の確保をお願いします。詳しくは入学後に個別に御相談ください。

Q32 昨年度の推薦入試の際の作文の得点分布がHPに掲載されていないのですが。

東京都教育委員会の規定で9月30日までの公表となっていますので、現在は掲載されていません。

Q33 中学校では不登校で評定がついていないのですが、大丈夫ですか。

選考に当たっては、本人の不利にならないよう取り扱います。

Q34 入学者選抜当日、自転車で来ても構いませんか。

入学者選抜当日の自転車使用は認められていません。公共交通機関の利用または徒歩で来校ください。

Q35	障害等がある生徒が受検する場合、どのような措置がありますか。
-----	--------------------------------

学力検査、作文、面接等において、検査方法、検査時間、検査会場等についての特別な措置については、在籍する中学校を通しての申請になりますので、まずは中学校の先生に相談してください。また、東京都教育委員会ホームページにも説明があります。

Q36	中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）について教えてください。
-----	------------------------------------

東京都教育委員会ホームページの【特設ページ】中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）に説明がありますので、まずはこちらをお読みください。

URL <https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/esat-j.html>

芦花高校にお電話等でお問い合わせいただくこともできます。